



私立短期大学図書館協議会
関東甲信越地区協議会会報



※会報のご意見・お問い合わせ

会報担当館：

常葉大学短期大学部附属図書館之山文庫 杉山 潤子 (shizanbunko@tokoha-jc.ac.jp)

====<目次>=====

- ▼2016 (H28) 年度関東甲信越地区協議会総会報告
- ▼2016 (H28) 年度関東甲信越地区協議会研修会報告
- ▼『短期大学図書館研究』第37号 原稿募集
- ▼事務局だより
- ▼編集後記

▼2016 (H28) 年度関東甲信越地区協議会総会報告

- 日時 2016 (H28) 年5月13日 (金) 午前11時～12時00分
- 場所 丸善雄松堂本社9階会議室
- 参加 出席14館 (16人)、委任状提出32館、合計46館

開会に先立ち、毛利会長より挨拶の後、会則第9条に基づき総会成立が確認され、会長が議長となり議事を進行した(※1)。

議題として、①2015 (H27) 年度事業報告 ②2015 (H27) 年度決算報告・監査報告
③2016 (H28) 年度幹事校紹介 ④2016 (H28) 年度事業計画 (案) ⑤2016 (H28) 年度予算 (案) が提出され審議の結果、すべて原案どおり承認された。

○報告・承認事項

1. 2015 (H27) 年度事業報告

(1) 会勢 (2016年3月31日現在) 56館(※2)

<入会> 0館

<退会> 1館

十文字学園女子大学短期大学部図書館

(2) 総会・合同幹事会の開催

<総会> 日時：2015年5月15日 (金) 11:00～12:00

場所：東京農業大学図書館 7階プレゼンテーションルーム



<幹事会>

- 第1回(合同) 2015年5月15日(金) 東京農業大学図書館
- 第2回(合同) 2015年7月10日(金) 東京女子体育大学図書館
- 第3回(合同) 2015年9月11日(金) 足利短期大学
- 第4回(合同) 2015年11月20日(金) 目白大学新宿図書館
- 第5回(合同) 2016年1月26日(金) 目白大学新宿図書館
- 第6回(合同) 2016年3月23日(水) B I Cライブラリー
- 第7回(合同) 2016年5月6日(金) 目白大学新宿図書館

(3) 関東甲信越地区協議会会報の発行

第55号(2016年3月発行) 地区総会・研修会関係報告

(4) 関東甲信越地区協議会研修会の開催

日 時 : 2015年10月23日(木)

会 場 : 足利短期大学、史跡足利学校

参 加 : 17館 20名

テーマ : 「問題解決のための情報交換会と足利学校見学」

コーディネーター : 齊藤誠一氏(千葉経済大学短期大学部)

助言者 : 高橋可奈子氏(湘北短期大学図書館)

足利学校見学案内 : 孔佩群(こう・はいぐん)氏(玲南派76代孔子子孫)

2. 2015(H27) 年度決算報告

決算報告書は、協議会 HP (<http://shitantokyo.org/>) 会計報告に掲載。

3. 2016(H28) 年度役員・幹事(敬称略)

- 会 長 : 千葉経済大学短期大学部(齊藤 誠一)
- 事 務 局 : 埼玉東萌短期大学附属図書館(片野 裕嗣)
千葉経済大学総合図書館(荻野 正昭)
- 名 簿 : 東京女子体育大学・東京女子体育大学短期大学附属図書館(大浦 京子)
常葉大学短期大学部附属図書館之山文庫(杉山 潤子)
- 会 計 : 東京女子体育大学・東京女子体育大学短期大学附属図書館(大浦 京子)
- 研 修 : 埼玉東萌短期大学附属図書館(片野 裕嗣)
千葉経済大学総合図書館(荻野 正昭)
- 広 報 : 常葉大学短期大学部附属図書館之山文庫(杉山 潤子)
- 監 査 : 元・鶴見大学図書館(鈴木 誠)
- 常任サポート幹事 : 湘北短期大学図書館(高橋 可奈子)
清泉女学院大学・短期大学図書館(田村 栄子)
- サポート幹事 : 実践女子短期大学図書館(土居 道子)
足利短期大学附属図書館(永瀬 美佐子)
鶴川女子短期大学附属図書館(是枝 真優子)

4. 2016（H28）年度事業計画

（1）関東甲信越地区協議会研修会の開催

日 時：2016年10月21日（金）

会 場：株式会社プリザベーション・テクノロジーズ・ジャパン

日 程：ワークショップ 簡易補修体験・酸性紙から中性紙へ

（2）研究誌『短期大学図書館研究』（ISSN:0388-3663）

第36号（2017年3月発行予定）への論稿化の依頼

（3）関東甲信越地区協議会会報の発行

第56号（2017年3月発行） 地区総会・研修会関係報告

*協議会 HP (<http://shitantokyo.org/>) に PDF 化し掲載。

（4）本部・地区合同幹事会

・原則として、年間6回の開催予定（奇数月、5・7・9・11・1・3月）。

・臨時の合同幹事会については総会・研修会準備等の都合により随時開催。

5. 2016（H28）年度 予算書

予算書は、協議会 HP (<http://shitantokyo.org/>) 会計報告に掲載。

付記：

（※1）午後の全国総会にて、任期満了に伴う毛利会長交代について齊藤誠一氏を推薦・承認され、関東甲信越地区協議会会則により関東甲信越地区会長も齊藤誠一氏へと交代しました。なお、毛利会長は、その後の本協議会総会で名誉会長に推され、承認されています。

（※2）平成28(2016)年3月31日付で共立女子短期大学図書館の退会届提出（2016年7月受理）により55館（入会0館、退会2館）となっています。

▼2016（H28）年度関東甲信越地区協議会研修会報告

■テーマ「ワークショップ 簡易補修体験－酸性紙から中性紙へ（脱酸性化処理）」

■日 時 2016(H28)年10月21日（金）13:00～17:00

■会 場 ワークショップ会場：与野第一ホテル

工場見学会場：株式会社プリザベーション・テクノロジーズ・ジャパン

■参加者 24名（23機関）

【日程】

・12:45～ 受付け（与野第一ホテル）

・12:50～ 開会あいさつ（齊藤誠一会長）

・13:00～ 簡易補修体験会実施

（材料と道具の紹介/ページ破れの繕い方/ホチキスの除去と綴じ方）

- ・ 15:00～ 酸性紙と大量脱酸性化処理の概説
- ・ 15:45～ 工場見学（ブックキーパー大量脱酸性化処理工場の見学）
- ・ 16:30～ 質疑応答
- ・ 17:00 終了（タクシーで大宮駅まで移動し解散）

【概要】

（1）簡易補修体験会

簡易補修体験会では、株式会社プリザベーション・テクノロジーズ・ジャパン様にご用意いただいた「補修体験キット」の道具の使い方をご説明いただき、その後講師の指導の下、和紙を使用してのページ破れの繕い方や、資料を留めているホチキスの針が腐食している場合、それを除去し、とじ糸を使用しての綴じ直しの方法など、限られた時間の中で、内容盛りだくさんの補修作業の体験が出来た。

（2）酸性紙と大量脱酸性化処理の概説

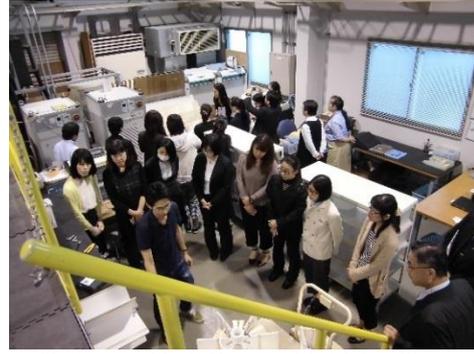
簡易補修体験会終了後は、酸性紙と大量脱酸性化処理の概説があった。紙は多くの繊維が層状に重なった状態で適度なしなやかさと丈夫さを兼ね備えている。しかし、酸性紙の場合、繊維を構成しているセルロースは酸性化によってゆっくり分解し、100年も経たないうちに紙はいちじるしく柔軟性を失うと共に、場合によっては粉碎するまで脆化することである。このような酸性劣化は紙の内部で生じる化学反応であり、目には見えない速度で絶え間なく進行する。こうした酸性劣化を抑制するために、「ブックキーパー大量脱酸性化処理」が開発された。当脱酸性化処理では、酸化マグネシウムを脱酸性化剤として使用しており、この液体は人体や環境に対しては無害ということである。紙の繊維に定着した酸化マグネシウムは水酸化マグネシウムへと変化しながら、ゆっくりと紙を中和し、穏やかな中和反応がインクや紙質を変化させず、紙資料を痛める心配はないとのことである。

（3）工場見学（ブックキーパー大量脱酸性化処理工場の見学）

工場見学では、ブックキーパー大量脱酸性化処理に関する一連の工程について説明を受けながら見学した。工程としては、次の通り大きく 9 工程に分類される。①対象資料の選出②搬出・輸送③対象物のシステムへの登録・点検④簡易補修⑤脱酸性化処理⑥清拭・点検・梱包⑦品質管理（脱酸性化処理の効果を科学的に検証）⑧輸送・再配架。これらの作業は、⑤の脱酸性化処理を除いて、ほとんど一冊一冊を手作業で処理する非常に根気のいる仕事に、一種の職人的な“匠の技”を感じた。また、⑤の脱酸性化処理では、酸化マグネシウムの脱酸性化剤の液体に、対象の本を 30 分から 45 分ほど浸すことで脱酸性化が可能となる。こうして処理された脱酸性化図書は、紙資材の寿命を 3～5 倍に延長させる効果があるということで、貴重本などを長く後世に受け継いで行く手段としては、かなり有効ではないかと感じた。（文責：荻野）



補修体験に奮闘する研修参加の皆様



説明に真剣な眼差しで耳を傾ける様子

▼『短期大学図書館研究』第37号（2018.3発行）原稿募集

ただいま 2017（H29）年度発行『短期大学図書館研究』第37号の原稿を募集中です。図書館に関する研究論文、調査・事例報告、情報・ニュース等、投稿してみませんか？今年こそはと思う方、詳細は私立短期大学図書館協議会 HP

（<http://shitantokyo.org/recruitment/>）の研究誌原稿募集に掲載してあります募集要項等をご覧下さい。お待ちしております。

▼事務局だより

◎「図書館業務の相談窓口」について

日々の図書館業務上の個別相談を受け付ける「図書館業務の相談窓口」を設置しております。毛利名誉会長が相談窓口になり、質問内容から適任の相談スタッフ（本部署理事）が回答・助言いたしますので、メールにてお気軽にご相談ください。

【相談窓口】名誉会長：毛利 和弘 mouri@asia-u.ac.jp

▼編集後記

今号は 2016 年 10 月にプリザベーション・テクノロジーズ・ジャパンで開催されました研修会の報告です。

会報作成にあたりご協力いただきました方々に心からお礼申し上げます。

（常葉大学短期大学部：杉山）

